

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394400010
事業所名	グループホームじぶんち

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目：2) 町内会に加入しており、回覧板から地域の情報を得て、入居者と共に積極的に参加している。多彩なボランティアの訪問があり、4月からアニマルセラピーの訪問も始まり入居者に人気である。ホーム行事には地域の家族、子どもたちの参加が増えており、散歩時には言葉を交わし、畑の作物の差し入れがあるなど、地域とは良好な関係が構築されている。	評価
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目：3) 会議は年6回奇数月に開催している。メンバーや議題は運営基準の規定どおり運用されている。メンバーからの発言は多くあり、提案やアドバイスを受けており、その都度対応しホーム運営に反映させている。	評価
重点項目	市町村との連携(外部評価項目：4) 事務連絡で市担当窓口を訪れた際、担当者とは情報交換を行い、意見やアドバイスを受けている。地域包括支援センター主催の研修会では管理者が講師を務めており、認知症についてや、小規模多機能サービスの講話をするなど参画している。	評価
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目：6) 家族の会は年2回、2月と9月に開催している。入居者の行事時のほかホームでの日常生活の写真をスライドにして見てもらい、家族から「こんな笑顔はみたことない」や「こんなこともまだできるんだ」等、驚きの声が聞かれる。毎月、入居者の写真入りのホーム便りを送付し、運営推進会議や行事への参加を呼びかけている。	評価
重点項目	その他軽減措置要件 「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価						

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。